

OB・OGが母校で学ぶ

6月4日から3名の保健体育科教育実習生が、本校で実習を行いました。3週間という長い期間でしたが、毎日指導案の作成等、朝早くから夜遅くまで頑張っていました。生徒諸君は授業を受けていかがだったでしょうか。最初は3人とも声も小さく、恥ずかしさもあったようですが、生徒の皆さんが素直な態度で授業に臨んでくれたおかげで、日を追うごとに授業も引き締まった、メリハリのあるものになってきました。また、ICTを活用し、工夫を凝らした授業にも積極的に取り組んでいました。本校の卒業生は、自分の高校時代の部活動の経験を活かし、大学や実業団で活躍している人が大勢います。その中で、大学で教職教養を履修し、保健体育の教師を目指している人が教育実習に毎年来ています。



陸上部・ソフトボール部インターハイ決める

熊本県総合体育大会で4年ぶり2回目の優勝を決めたソフトボール部は、すでにインターハイの出場権を獲得していますが、陸上部は県総体上位6位までが出場できる南九州大会（熊本・宮崎・鹿児島・沖縄4県）で、6位までに入るとインターハイの出場権を得ることができます。その南九州大会が先日終わりました。個人種目、リレー合わせて17名の出場が決定しました。陸上部史上最高人数だそうです。今回のインターハイには本校から総勢36名の選手が出場することになり



まず。今回のインターハイは、「2018 彩る感動東海総体」をスローガンに、東海地区4県で行われます。

陸上、ソフトボールとも、三重県で開催されます。ソフトボール部は、過去3回の全国大会に出場していますが、まだ1勝もしていません。全国大会1勝をまず目標に臨みます。陸上部は、個人種目、リレーとも決勝進出を目指します。



いざ夏へ

いよいよ高校球児の夏がやってきます。今年は藤崎台球場でプロ野球オールスターゲームが行われるため、1週間早い開幕で、7月1日から始まります。本校野球部は昨秋の大会、春の大会、RKK旗、NHK旗と主要大会で結果を残し、今大会は第6シードで臨みます。昨年より体つきもひと回りもふた回りも大きくなり、たくましさも増してきているようです。今年のチームは、投手力、守備力、攻撃力とバランスの取れた得点力の高いチームと聞いています。初戦は7月5日（木）に大津高校と対戦します。運動部活動が上昇気流にある本校です。ぜひ野球部もKUMASHO SPIRITで頂点を目指してほしいと思います。

